

学校体育実技指導資料 第2集

柔道指導の手引

(二訂版)

平成19年3月

文部科学省

改訂に当たって

文部科学省では、昭和 57 年 6 月に、教科体育における柔道の効果的な指導が行われるよう「柔道指導の手引」を刊行し、平成 5 年 5 月には改訂を行いました。この手引は、現在まで広く活用されてきましたが、この間、学習指導要領の改訂が行われ、保健体育においては、自ら運動をする意欲を培い、生涯にわたって積極的に運動に親しむ資質や能力を育成するとともに基礎的な体力を高めることを重視する観点から改善が図られました。

武道については、新しい学習指導要領においても、引き続き我が国固有の文化に触れるための学習が行われるようにすることとされました。また、平成 14 年 4 月からは、生徒指導要録の改善により、学習指導要領に示す目標に照らしてその実現状況を見る評価が一層重視されるようになりました。

本手引書についても、これらの改訂等の趣旨を踏まえ、武道の特性を生かした指導と評価の充実が図られるよう所要の改訂を行うこととしました。本手引書が広く活用され、柔道についての理解を深められるとともに、各学校において一層充実した指導が展開されることを望んでやみません。

おわりに、今回の改訂に際して、熱心に御協力いただきました作成協力者に厚く御礼申し上げます。

平成 19 年 3 月

文部科学省スポーツ・青少年局長 樋口修資

柔道指導の手引（二訂版） 作成協力者
（五十音順）

（職名は平成19年3月現在。括弧下記は協力者会議開催時の職名）

- | | |
|------|---|
| 磯村元信 | 東京都立小平西高等学校副校長
（元東京都立町田工業高等学校教頭） |
| 伊藤義博 | 愛知県東海高等学校教諭 |
| 金本廣 | 島根県教育庁浜田教育事務所所長
（前島根県教育庁浜田教育事務所次長） |
| 佐藤清 | 東京都教育庁指導部企画課指導主事
（元練馬区立大泉学園中学校主幹） |
| 中原一 | 福岡大学教授 |
| 渚洋行 | 財団法人大分県体育協会事務局長
（前大分県教育庁体育保健課学校体育担当係長） |
| 橋本敏明 | 東海大学教授 |
| 本村清人 | 東京女子体育大学教授 |

なお本書の編集については、スポーツ・青少年局企画・体育課教科調査官・渡邊彰, 同・佐藤豊, 専門官・岡田弘隆, 学校健康教育課教科調査官・今関豊一（前企画・体育課教科調査官）が担当した。

まえがき

文部省においては、昭和 40 年度に、「学校における柔道指導の手びき」を、刊行し、教科体育における柔道の効果的な指導の参考に供してきたが、その後、教育課程の基準としての学習指導要領が再度にわたって改正され、また、学校体育の充実を図るための諸施策も改善充実され、今日に及んでいる。

すなわち、昭和 43 年 7 月に小学校学習指導要領、昭和 44 年 4 月に中学校学習指導要領、昭和 45 年 10 月に高等学校学習指導要領がそれぞれ改正告示され、更には、昭和 52 年 7 月に小学校学習指導要領、昭和 53 年 8 月に高等学校学習指導要領がそれぞれ改正告示されている。新しい学習指導要領は、小学校が昭和 55 年度、中学校が昭和 56 年度、高等学校が昭和 57 年度から実施されている状況にある。

従前から実施している柔道、剣道等の指導者講習会、高等学校教員資格認定試験（柔道、剣道）を継続して実施するとともに、昭和 54 年度からは、柔道、剣道等の指導に堪能な民間の指導者を継続して派遣する事業、昭和 55 年度からは、体育担当教員に対し、柔道、剣道の段位取得を促進するための学校体育実技認定講習会を実施しているところである。

また、柔剣道場の整備に努力する一方、柔道、剣道等の教育を一層拡充・推進するため、昭和 54 年度から、格技指導推進校を指定し、指導計画や指導組織のあり方等についての研究実践に努めてきているところである。

本書は、以上のような経緯にかんがみて、柔道の特性と内容の考え方、指導計画と学習指導、技能指導の要点などについてまとめ、柔道を効果的に指導するための参考に供することとしたものである。各学校においては、本書を活用し、柔道についての理解を深められるとともに、一層充実した教育に当たられることを望んでやまない。

本書は、柔道指導の手引作成協力者会議の審議を経てまとめられたものであり、御協力いただいた協力者各位に対し、衷心より感謝の意を表す次第である。

昭和 57 年 6 月

文部省体育局長 高石邦男

柔道指導の手引改訂版（平成5年） 作成協力者
（五十音順）

高見澤	隆	横浜市立桜丘高等学校副校長
竹内	善徳	筑波大学教授
廣瀬	俊英	名古屋市立港北中学校教諭
本村	清人	東京都教育委員会指導主事
山口	香	武蔵大学講師

なお、文部科学省においては次の関係官が本書の審議に参加し、編集については、体育局体育課教科調査官・鈴木漠，同・池田延行が担当した。

遠藤	昭雄	体育局体育課長
杉山	重利	体育局主任体育官
笠原	一也	体育局競技スポーツ課長（前 体育局体育官）
浦井	孝夫	筑波大学助教授（前 体育局体育官）
園山	和夫	北海道教育大学教授（前 体育局体育課教科調査官）

柔道指導の手引改訂版（昭和 57 年） 作成協力者
（五十音順）

浅野哲男	東京都練馬区立上石神井中学校教諭
岩田幸彦	東京都教育委員会指導主事
工藤信雄	前東京都立大泉高等学校教諭
竹内善徳	筑波大学助教授
樋口正三	東京都立松原高等学校教諭
星坂光昭	東京都墨田区錦糸中学校教諭
松川哲男	東京都立航空高等専門学校教授
松本芳三	東京教育大学名誉教授
山川岩之助	筑波大学助教授

なお、文部科学省においては次の関係官が本書の審議に参加し、編集については、体育局体育官・佐藤良男，体育局体育課教科調査官・藤田茂幸が担当した。

大門隆	体育局体育課長
加戸守行	大臣官房総務課長（前体育局体育課長）
島喜八	体育局体育官
泉田重明	文部省登山研修所長（前体育局体育課教科調査官）